

【別冊】

原子力災害時における広域避難に係る
避難経由所・避難所運営マニュアル
(ひな形)

【島根原子力発電所事故対応】

〔様式集〕

平成〇〇年〇月

〇 〇 市 (町村)

目次

様式 1	避難所開設のためのチェックリスト
様式 2	避難者名簿（世帯単位）
様式 2 - 1	避難者一覧表
様式 3	避難所状況報告書（第 1・2・3 報：初動期用）
様式 3 - 1	避難所状況報告書（第 報）
様式 4	被災地住民登録票
様式 5	避難所記録用紙
(参考)	避難経由所運営簡易マニュアル（ひな形）

様式 1

避難所開設のためのチェックリスト

〔避難所名〕 _____

〔担当職員名〕 _____

平成 年 月 日

チェック項目	対応項目	確認
1 開設方針の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ _____ から開設指示が出たか。 ・ 避難の指示等が出ているか。 	
2 開設準備への協力要請	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理者等へ協力要請を行う。 	
3 施設の安全確認 ※一見して施設が危険であると判断できる場合は、直ちに _____ へ連絡し、必要な対応を検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物の安全確認をする。（目視） ・ 落下、転落しそうなものがあれば撤去する。 ・ ガス漏れがないか確認する。 ・ 危険箇所には、張り紙、ロープを張る。 ・ ライフライン（ガス・電気・水道）の使用可否を点検する。 ・ 周辺の道路状況を把握する。 	
4 避難所運営用設備等の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の安全確認後、設備（電話、パソコン、放送設備）等の使用可否を確認する。 	
5 機材・物資の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備蓄してある食糧・水を確認する。 ・ 物資・資機材等を確認する。 ・ 非常用設備を確認する。 	
6 居住組の編成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原則として世帯を一つの単位とし、避難所内の部屋単位などで編成する。 	
7 避難所利用範囲等の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全な部屋・スペースを確保し、避難者を受け入れる。 ・ 使用禁止範囲には「使用禁止」の張り紙をする。（特にトイレについては、早急に使用の可否を調べ、使用不可の場合は、避難者等が利用する前に張り紙をしておくこと） 	
8 利用室内の整理・清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 破損物等の片付け、机、イス等の片付け、清掃 	
9 受付の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受付の設置場所【 _____ 】 ・ 避難者名簿等の準備 	
10 避難所看板設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 門、施設扉付近に避難所表示板を設置する。 	
11 避難者の受付、登録	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難者名簿（世帯単位）に登録依頼する。 	

12 避難所内の割当て・誘導	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ居住組ごとにまとまるように誘導する。 	
13 避難者への説明	<ul style="list-style-type: none"> ・当初最低限の施設利用上のルールを定めておき、以降、順次見直す。 ・トイレの使用場所・火気取扱等について説明する。 ・避難者のうち未登録者への登録依頼 	
14 _____への報告	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所設置及び状況報告をする。 	
15 _____への要請事項の整理・報告	<ul style="list-style-type: none"> ・不足食糧・物資の整理・要請する。 ・応援要員の要請をする。 	

様式2

避難者名簿（世帯単位）

〔避難所名・組名： 〕

①入所年月日		年 月 日		②住 所 〒 電話番号 () -
③あなたの家族で「ここに避難した人だけ」 記入してください。				
氏 名		年齢	性別	④所属自治会
ご 家 族			男 女	⑤親族な ど連絡 先 〒 電話番号 () -
			男 女	
			男 女	⑥避難情報 あなたの家族は全員避難していますか。 ア 全員避難した イ まだ残っている。 →どなたですか。 ()
			男 女	
			男 女	
			男 女	
⑦安否情報 あなたの家族は全員連絡が取れましたか。 ア 全員連絡が取れた。 イ まだ取れていない。 →どなたですか。 ()				
⑧ご家族に、病気などの特別の配慮を必要とする人や、入れ歯やめがねの不備等、注意点が あればお書きください。				
⑨ご家族に、医師、看護師、栄養士、保育士等有資格者がおられれば、職種等をお書きくだ さい。				
⑩他からの問い合わせに、住所、氏名を答えてもよいですか。 (はい ・ いいえ)				
⑪	退出年月日： 年 月 日			
	転出先： 〒 電話番号： () -			
備考（この欄には記入しないでください。）				

避難者一覧表

〔避難所名〕

	世帯 区分 (注1)	ふりがな 氏名	年 齢	性 別	住 所 電 話	入所日時 退所日時	情報 公開	備考 (注2)
1				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
2				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
3				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
4				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
5				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
6				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
7				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
8				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
9				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
10				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
11				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
12				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
13				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
14				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	
15				男 女	() -	月 日 時 分 月 日 時 分	否	

(注1) 世帯区分には、世帯代表者に○印を記入し、世帯ごとに実線で区切ります。

(注2) 要配慮者である場合は「要」と記入し、注意すべき事項も記入します。

様式3

避難所状況報告書（第1・2・3報：初動期用）

※第1報においては、わかるものだけ速やかに報告してください。

避難所名			_____あて 受信者名 F A X 〇〇-〇〇〇〇 T E L 〇〇-〇〇〇〇
開設日時	月 日 () 時 分		
避難種別	避難 ・ 一時移転		
報告日時	月 日 () 時 分		
報告者名			
避難所受信手段 F A X T E L			
避難人数	約 人	避難世帯数	約 世帯
周 辺 の 状 況	避難所の安全確認	未実施 ・ 安全 ・ 要注意 ・ 危険	
	人命救助	不要 ・ 必要（約 人） ・ 不明	
	ライフライン	断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通	
	道路状況	通行可 ・ 渋滞 ・ 片側通行 ・ 通行不可	
緊急を要する事項（具体的に箇条書き）			
参集した避難所の担当職員名：			
参集した避難所の管理者名：			

避難所状況報告書（第 報）

避難所名				受信者名 〇〇-〇〇〇〇 〇〇-〇〇〇〇
開設日時	月 日 () 時 分			
避難種別	避難 ・ 一時移転			
報告日時	月 日 () 時 分			
報告者名				
避難所受信手段	TEL			
	FAX			
避難世帯数	現在数 (A)	前日数 (B)	差引増減 (A-B)	
	()	()	()	
避難人数	現在数 (A)	前日数 (B)	差引増減 (A-B)	
	()	()	()	
避難所運営委員会の状況	設置済み (会長名 : 副会長名 :) 未編成			
連絡事項 (対応状況及び対応すべき事項について) <ul style="list-style-type: none"> ・ 〇〇班 ・ 〇〇班 ・ 〇〇班 ・ 〇〇班 ・ 〇〇班 ・ 〇〇班 (班ごとの記載は運営委員会設置後)				
避難所担当職員名		避難所の管理者名		

様式4

第 号 被災地住民登録票	ふりがな 氏 名	性 別	男 ・ 女		
		生年月日	明・大・昭・平 年 月 日		
	職 業	年 齢			
	現 住 所	T E L			
	事 故 発 生 時 に いた 場 所	市 町 大字 字 番地 郡 村			
		屋内（木造 ・ 鉄筋コンクリート ・ 石造） ・ 屋 外			
	事 故 発 生 直 後 の 動 行	事故現場から の距離(km)	km		
		0～10分	10～20分	20～30分	30分～1時間
		屋内・屋外	屋内・屋外	屋内・屋外	屋内・屋外
		1時間～1時間30分	1時間30分～2時間	2時間～2時間30分	2時間30分～3時間
被 ば く 程 度		未 処 置	処 置 済		
	皮 膚				
	衣 服				
平 成 年 月 日 町	測定器・測定方法 及び測定者				
	除 染	衣 服	A B (携行 支給)		
	そ の 他	身 体	A B C D		
	措 置 状 況	医 療 措 置	A B C D E		
被ばく当時 の急性病状					
避難場所名	この登録票について 1 この登録票は、将来医療措置や損害補償の際に参考とするものですから、大切に保存してください。 2 住所や氏名が変わったときは、すぐにその旨を届け出てください。 3 この登録票をなくしたり、使用できないときは、再交付を申し出てください。 4 この登録票は、他人に譲ったり貸したりしてはいけません。				
避難期間					
そ の 他 参 考 事 項					
発行年月日					平 成 年 月 日
発 行 者					市 印

(記載上の注意)

衣服の欄 A 更衣せず B 更 衣
 身体の欄 A 無処理 B 水による洗浄 C 洗剤により洗う D 特殊洗剤により洗う
 医療措置欄 A 要せず B 薬品投与 C 一般検査 D 精密検査 E 治療

様式5

避難所記録用紙

避難所名

記載者名		
記載日時	月 日 時 分	
避難人数	約 人 (午後 時現在)	
避難世帯数	約 世帯 (午後 時現在)	
記録事項		
対処すべき事項、予見される事項等		

(参考)

避難経路所運営簡易マニュアル（ひな形）

☞避難経路所：○○○○ ☞避難元：○○市○○地区 ☞避難対象人口：○○名

（１）準備備品チェックリスト

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> テント、机、案内看板（１セット） | <input type="checkbox"/> 動員スケジュール表（１セット） |
| <input type="checkbox"/> 本部連絡用防災行政無線（１機） | <input type="checkbox"/> 筆記用具（１セット） |
| <input type="checkbox"/> 経路所内連絡用トランシーバ（○機） | <input type="checkbox"/> 雨具（○個） |
| <input type="checkbox"/> 避難所・広域福祉避難所の地図（○枚） | <input type="checkbox"/> 防寒具・・・ |
| <input type="checkbox"/> 誘導棒（○本） | <input type="checkbox"/> ・・・・ |
| <input type="checkbox"/> 誘導用拡声器（○機） | <input type="checkbox"/> ・・・・ |
| <input type="checkbox"/> 避難経路所・避難所マニュアル（○冊） | |

（２）グループ別の主な業務

◆総務グループ（避難経路所の総括）

- ▶ 避難経路所から誘導する開設済みの避難所及び広域福祉避難所、体調不良の避難者が来た場合に紹介する病院等を○○課に確認し、各グループと情報共有を行う。
- ▶ 避難所や広域福祉避難所に十分な駐車スペースが無く徒歩移動が困難な場合、○○課と連携し、シャトルバスの配車調整を行う。
- ▶ 避難経路所の駐車スペースの残数を確認し、不足が想定された場合、代替の駐車スペースと誘導員を確保するよう○○課へ要請する。

【連絡先】※冒頭に避難経路所名および氏名を発言してから要件を述べること。
○○課 無線番号○○○ TEL○○-○○○○

◆管理グループ（避難所への誘導）

- ▶ （避難元がUPZ地区の場合）避難退域時検査を受けているか検査済証を確認する。（検査済証を所持していない避難者は、島根県派遣職員へ対応を引き継ぐこと。）
- ▶ 避難者へ受け入れ可能な避難所の説明を行う。（避難所までの地図を渡す等。）
- ▶ 避難行動要支援者や介護等が必要な者については、一般の避難所より比較的生活環境が整った広域福祉避難所へ案内する。
- ▶ 体調不良者については、総務グループと連携し、病院の紹介を行う。

◆誘導グループ（避難経路所の交通整理）

- ▶ 車両や避難者の誘導を行い、避難経路所及び周辺交通整理・安全管理を行う。

（参考１）避難経路所から避難所への誘導イメージ

- ▶ 自家用車で到着した避難者は、徒歩、シャトルバス、自家用車による移動手段を組み合わせる避難所に誘導する。
- ▶ バスで到着した避難者について、バス移動が必要な避難所に誘導する場合は、乗車してきたバスで向かうよう誘導する。

1. 避難所が徒歩圏内の場合

- ① 避難者に位置図等を渡して現在地と避難所を説明する。
- ② 徒歩で運べる荷物を持たせて避難所へ移動させる。
- ③ 避難者のその他荷物の自家用車による運搬は、避難車両の出入りが落ち着いた後とする。



2. 避難所が徒歩圏外の場合（バス移動）

- ① 避難者を避難経路所内もしくは車中にて待機させる。
- ② 最小限の荷物を持ってバスに乗車させて避難所へ移動させる。
- ③ 避難者のその他荷物の自家用車による運搬は、避難車両の出入りが落ち着いた後とする。

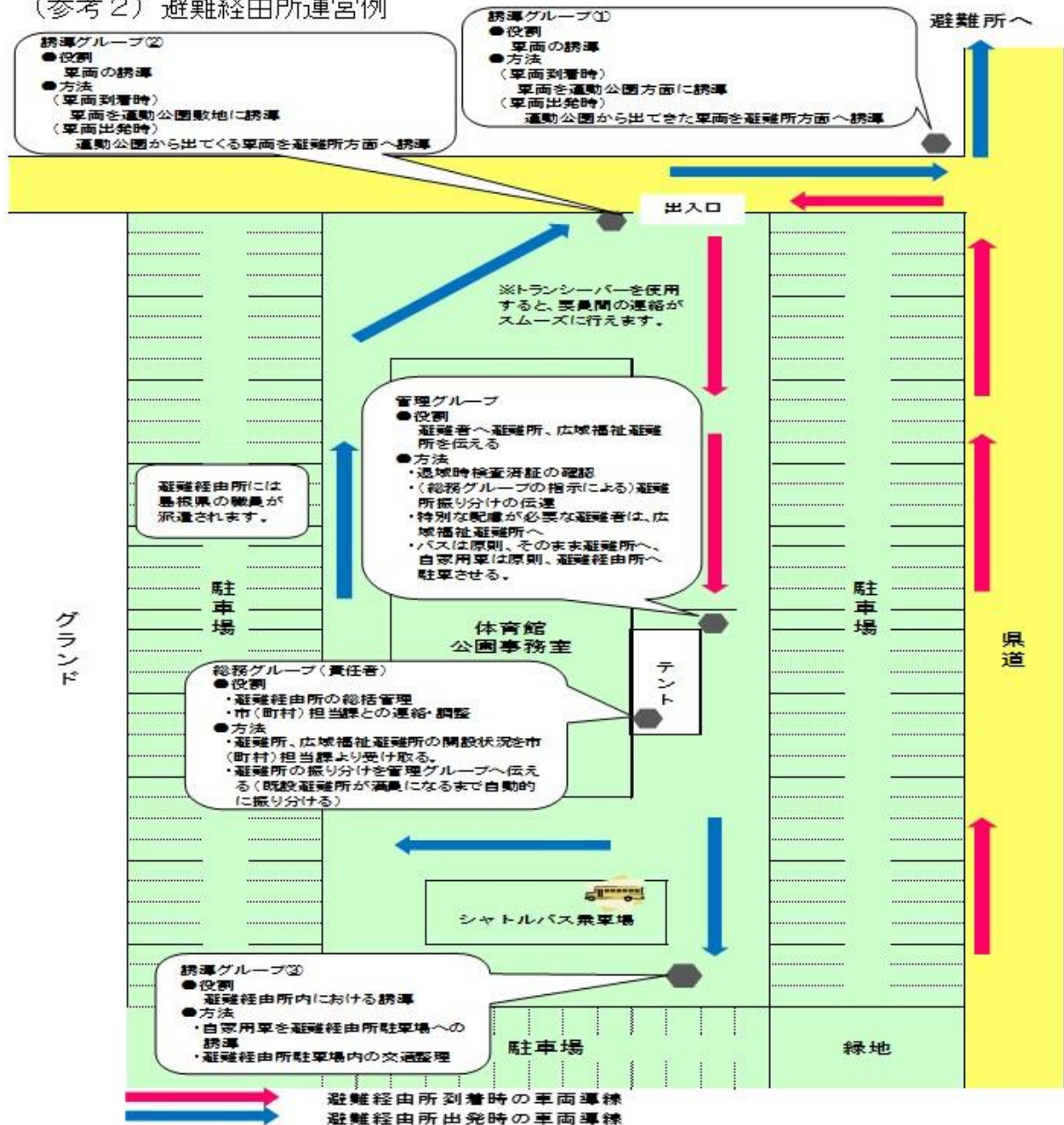


3. 避難所が徒歩圏外の場合（自家用車移動）

- ① 避難者に位置図等を渡して現在地と当該避難所の駐車スペースの場所を説明する。（避難所の駐車スペースの場所には、避難経路所と同様に誘導員が必要。）
- ② 避難所の駐車スペースから避難所まで徒歩移動する場合は上記1.と同様とし、バス移動する場合は上記2.と同様とする。



(参考2) 避難経路所運営例



(参考3) 避難経路所、避難所・広域福祉避難所候補施設の一覧

- ▶ 避難経路所一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・「避難経路所・避難所運営マニュアル」P13参照
- ▶ 避難所・広域福祉避難所候補施設一覧・「避難経路所・避難所運営マニュアル」P17参照

(参考4) 避難経路所設置の目的

- ▶ 避難先市町の目的地とし、避難者の混乱を低減する。また、避難者への情報提供等を行う一定のターミナル的な役割を果す。
- ▶ 避難者の振り分けを実施するため、段階的に避難所を開設し、初期段階における避難所運営の負担を軽減する。
- ▶ 大きな駐車スペースを持つ避難経路所の設定により、避難車両の避難スペースを確保し、渋滞緩和を図る。

※避難経路所は、避難開始後日数の経過に伴い減少する避難者数に合わせて体制を順次縮小し、避難が完了する1週間程度で閉鎖する(避難車両の駐車場として継続利用を行う)。なお、縮小や閉鎖については、避難の状況を踏まえた島根県からの連絡による。